

2024年4月12日

 日本乾溜工業株式会社

～ 従来の施工時間を大幅に短縮 ～ 仮設中間支柱「ミニツツポスト」開発のお知らせ

日本乾溜工業株式会社(本社：福岡県福岡市、代表取締役社長：兼田智仁)は、「ワイヤーロープ式防護柵に用いる仮設中間支柱およびこれを備えたワイヤーロープ式防護柵」を特許として登録し(特許第7456059号/2024年3月15日登録)、『ミニツツポスト』として取り扱いを開始しましたので、お知らせいたします。

記

【開発経緯】

■ 高速道路や高規格道路の暫定2車線区間における車両の逸脱による正面衝突事故による死亡事故が多発していることを受け、その安全対策として中央分離帯にワイヤーロープ防護柵が設置されてきました。

重大事故は減少されてきたものの、衝突のあったワイヤーロープ柵の補修に構造上時間を要するといった問題点もありました。これまで事故のあった場所は早期に交通開放をする必要があることから、復旧するまでの間カラーコーン等の仮設材を設置するか、衝突された支柱のみを撤去した状態での交通開放という手段しかありませんでした。

そこで、当社として少しでも早く現状復旧ができ安全な状態で交通開放ができるようにと考えて試行錯誤を繰り返し「ミニツツポスト」を開発しました。

【製品特徴】

■ 従来の方法では、一旦ワイヤーロープを外す必要がある為、本復旧までに1時間以上の時間を要していました。「ミニツツポスト」は、仮設ではありますが、本設製品とほぼ同形状を保ちながら、支柱のスリットを長くすることでワイヤーロープを外すことなく安全に、簡単かつ短時間(2分程度)に設置が可能で、道路規制時間の大幅な短縮を実現させる製品となります。施工時間の短縮から、建設業界全体の課題である生産性向上にも大きく貢献できる製品です。

【ミニツツポスのリーフレット】

ワイヤーロープ式防護柵用 仮設中間支柱  日本乾溜工業株式会社
 特許番号 第 7456059 号

事故後の仮復旧に最適！
ミニツツポスト

施工時間の大幅短縮!!
 支柱1本あたりの
設置時間 約 2分

簡単で早い組立動画は
 コチラで公開中！

ポイント1 簡単かつ短時間で設置が可能
 ワイヤーロープを緩めずに支柱の設置ができる
 メリット **道路の規制時間が短い!**

ポイント2 安全で安心
 本施工までの間カラーコーン等を置く必要がない
 メリット **事故前と変わらぬ形状**
 メリット **二次災害につながらない**

仮設ポスト
 スリット部が長く、
 ワイヤーロープが
 強った状態で施工
 が可能



ミニツツポスト施工手順

- 1 ミニツツポスト建込
- 2 補強パイプ設置
- 3 補強パイプボルト締付
キャップ設置
- 4 間隔材設置
- 5 ミニツツポスト設置完了

実績写真

施工前  施工後 

現状の仮設と比べ、見た目が良く、カラーコーン設置による二次災害を防ぎます。



取扱店

本製品の拡販を通じて、安心・安全かつ環境にやさしい地域社会づくりに貢献し、お客様から最も信頼される地域 No.1 企業を目指します。

以上

<お問合せ先>

日本乾溜工業株式会社 CMX 事業部 担当：内倉 TEL：092-632-1007